

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
1	探究型2年継続研修（令和6年度・7年度）	8月23日（金）13:00~16:30	沼津プラザヴェデ 301会議室 〒410-0801 静岡県沼津市大手町1-1-4	本園愛実	50名
	宮城教育大学大学院教育学研究科 教授				
	新しい学校づくりを推進する カリキュラム・マネジメント（静岡県東部地区）（第1回）	8月30日（金）13:00~16:30	アクトシティ浜松コンgresセンター43・44会議室 〒430-7790 浜松市中央区板屋町111-1	倉本 匠男	50名
	新しい学校づくりを推進する カリキュラム・マネジメント（静岡県西部地区）（第1回）			静岡文化芸術大学 教授	
	研修内容	学校は、児童生徒や学校、地域の実態に即して学校教育目標をたて、学校の資源、特色を生かした適切な教育課程を編成し、実施・評価・改善をする必要がある。新学習指導要領においても「カリキュラム・マネジメント」の重要性が示されている。本研修では、研修期間を2年間と設定し、その間、所属校の抱える問題に自ら向き合い組織において、個々が熟意をもって業務に取り組めるよう演習を用いて協議し、時に講師の助言を借り交せる演習中心の研修を実施する。初年度となる令和6年度は参加者それぞれの問題提起、指導者の助言を受け1年間の実践を試みる期間とする。			
	研修対象者	A：小・中・義務教育学校の管理職、中堅教員（私立学校を含む）であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた、学校組織マネジメントを推進する指導者としての活動を行う者。 B：行政の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者。 C：常葉大学教職大学院現職教員学生 *A、B共通 第1回（令和6年度）、第2回（令和7年度）共に同一の受講者を選出しいたぐ。諸事情等により第1回と第2回の受講者に変更がある場合、同一部署または同一学校所属とする。 *Cのみ単年度受講（教職大学院在籍期間中のみ受講）となります。			
	実施方法	集合（オンライン）			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
2	防災教育の課題と学校改革	6月17日（月）13:00~16:30	常葉大学静岡草薙キャンパスA棟308教室 〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	里川 希志依 常葉大学大学院 名誉教授	50名
	研修内容	学校において、自然災害への対応は、迅速かつ適切に行うには必要には特に東日本大震災以降、大きな課題となっている。そこで本研修では、センターが立地する静岡県においても大きな地域課題となっている学校における「防災教育」推進の観点から、今後必要とされる児童・生徒に身に付けさせる資質・能力を明らかにすると共に、家庭や地域社会との連携等のあり方についても検討し、学校教育現場において実施可能な防災教育プログラム構築のアイデアやその具体的方法の実例を通して参加者同士で検討を行い、地域や学校の実情を生かした防災教育の指導者養成を図る。			
	研修対象者	A：小・中・高等学校・特別支援学校等の管理職、中堅教員（私立学校を含む）であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者。 B：行政の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者。 C：常葉大学教職大学院現職教員学生			
	実施方法	集合（オンライン）			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
3	事務職員のための法規研修	8月20日（火）13:00~16:30	常葉大学静岡草薙キャンパスA棟310教室 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	鈴木 照彦 沼津中央高等学校 校長	50名
	研修内容	学校におけるマネジメント機能十分に発揮できるようにするため、事務職員がその専門性を生かして、学校の事務を一定の責任をもち自己の担任事項として処理し、主体的・積極的に業務運営に参画することが求められている。本研修を通して、学校運営の刷新に必要な力量を高め、学校経営参画者として必要なマネジメント力の育成を図る。			
	研修対象者	A：小・中・高等学校・特別支援学校等の管理職、事務職員 B：行政の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者。 C：常葉大学教職大学院現職教員学生			
	実施方法	集合（オンライン）			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
4	フィジカルアセスメントと学校における 応急体制の確立	9月5日（木）13:00~16:30	常葉大学静岡草薙キャンパスA棟310教室 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	三村 由香里 岡山大学大学院教育学研究科 教授	50名
	研修内容	『学校経営戦略の刷新』を図る上で、子ども、保護者、教職員を支え、連携を果たす「養護教諭」の役割が極めて重要となる。そのため本研修では養護教諭及び指導主事、学校管理職等を対象に「フィジカルアセスメント」を観点にした「学校における応急体制の確立」のための具体的な方法や、連携、協力体制を構築出来る資質・能力の向上を目指します。			
	研修対象者	A：小・中・高等学校・特別支援学校等の管理職、養護教諭、教諭等（私立学校を含む）であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者。 B：行政の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者。 C：常葉大学教職大学院現職教員学生			
	実施方法	集合（オンライン）			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
5	GIGAスクールと学校マネジメント	9月30日（月）13:00~16:30	常葉大学静岡草薙キャンパス A502教室 〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	高橋 純 東京学芸大学教育学部 教授	50名
	研修内容	GIGAスクール構想の視点からICTを取り入れることにより、学校がどのように変化していくのかという点に主眼を置き、事例を通して参加者同士検討し、新たな学校づくりを推進するスクール・リーダーの資質向上を図る。			
	研修対象者	A：小・中・高等学校・特別支援学校等の管理職、中堅教員（私立学校を含む）であって、各学校や当該地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者。 B：行政の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者。 C：常葉大学教職大学院現職教員学生			
	実施方法	集合のみ			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
6	教職員評価を効果的に運用するための面談力を高めるコーチング	12月5日（木）9:30~16:30	常葉大学静岡草薙キャンパス A棟210教室 〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	久米 昭洋 常葉大学大学院学校教育研究科 教授	50名
	研修内容	各学校において、校長等管理職のリーダーシップの下、組織的、計画的に学校運営を展開することができるようにすると共に、地域のニーズや児童・生徒の実態等を考慮しながら常に新たな学校づくりに挑み続けるため、基礎的知識や理論等を習得し、参加者による協働的な省察を行う演習形式の研修を行うことにより、各学校や地域においてコーチングの考え方や価値を用いてマネジメントの質を向上させ発揮することが出来る指導者の養成を図る。			
	研修対象者	小・中・高等学校・特別支援学校等の現任の管理職限定			
	実施方法	集合のみ			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
7	新規研修 特別支援教育とスクール・マネジメント	令和7年1月29日（水）13:00~16:30	常葉大学静岡草薙キャンパス A棟210教室 〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	笹森 洋樹 常葉大学教育学部 教授	50名
	研修内容	学校教育は障害のある児童生徒の自立と社会参加を目指す取組を含め「共生社会」の形成に向けて、重要な役割を果たすことが求められている。「特別支援教育」は共生社会の形成に向けて、インクルーシブ教育システム構築のために必要不可欠なものである。特別支援教育を確実に推進するための現状課題の把握と明確な経営ビジョンを持つため、令和6年度から新たに「特別支援学校教育とスクール・マネジメント」研修を実施し、学校が令和の日本型学校教育に迅速に対応出来るよう、リーダーの育成を図る。			
	研修対象者	A：小・中・高等学校・特別支援学校等の管理職、中堅教員等（私立学校を含む）であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者。 B：行政の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者。 C：常葉大学教職大学院現職教員学生			
	実施方法	集合（オンライン）			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
8	探究型2年継続研修（令和6年度・7年度）内容拡充版 地域と協働する学校づくり	8月8日（木）13:00~16:30	常葉大学静岡草薙キャンパス A棟310教室 〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	大野 裕己 兵庫教育大学大学院教育学研究科 教授	50名
	研修内容	これからの厳しい時代を生き抜く力の育成、地域から信頼される学校づくり、社会的な教育基盤の構築との観点から、学校と地域はパートナーとして相互に連携・協働していく必要があり、そのことを通じ社会総がかりでの教育の実現を図る必要がある。地域でどのような子どもを育てているのか、学校と地域の連携・協働が確立する意義、考え方の理解を深め、地域と協働する学校づくりのためのスクール・リーダーの役割を考える。第1回となる令和6年度は学校と地域の連携・協働の「現在」を知り、当該校の連携・協働の「狙い」を明確化させ、実践へ繋げる。			
	研修対象者	A：小・中・高等学校・特別支援学校等の管理職、中堅教員等（私立学校を含む）であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者。 B：行政の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者。 C：常葉大学教職大学院現職教員学生 *A、B共通 第1回（令和6年度）、第2回（令和7年度）共に同一の受講者を選出しいたぐ。諸事情等により第1回と第2回の受講者に変更がある場合、同一部署または同一学校所属とする。 *Cのみ単年度受講（教職大学院在籍期間中のみ受講）となります。			
	実施方法	集合（オンライン）			

研修番号	研修名	開催日時	会場名・住所	講師	定員
9	新規研修 探究的な校内研修を推進するための フシリテーション研修	令和7年2月3日（月）10:00~16:00	常葉大学静岡草薙キャンパス A棟310教室 〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1	久米 昭洋 常葉大学大学院学校教育研究科 教授	50名
	研修内容	校内研修を円滑に推進するために、学校を1チームと捉え、チームとしての自律的な問題解決力が必要と考える。そこで本研修では、「フシリテーション」の手法を取り入れ、会議等で合意形成や相互理解を高め、チームとしての自律的な問題解決を促し、業務課題を解決することで、組織の業務遂行力を高めることを目指します。本研修ではチームリーダーや管理職等が、フシリテーションのスキル活用をすることによってチームの能力を最大限に引き出すスタイルのリーダーシップを発揮する方法を習得します。			
	研修対象者	小・中・高等学校・特別支援学校等の管理職等（教務主任含む） 研修主任及び校内研修の中心に携わる者。			
	実施方法	集合のみ			